

2020(R02).08.30

OB会から現役へ スクラムマシンの贈呈式を行いました

部員たちが長年使ってきたスクラムマシンが、老朽化のため遂に使用に耐えなくなりました。

修理も検討しましたが傷みがひどく、買い替えるにしても高額なため、あちこちに相談しながら知恵を絞った結果、最終的にはOBの力を借りることにしました。

林業を営んでいる樋本氏には工賃のみでマシン本体の製作を、塗装業を営んでいる本田氏には組み立てたマシンの塗装を実費でお願いし、格安で堅牢なスクラムマシンが出来上がりました。(メーカーの市販品よりグレードは高いかも！！)

8月30日(日)午前10時、部員24人とOB多数の出席の下、贈呈式を開催

黒沢会長と本田・樋本の両OBによるシートの除去が行われると、部員たちからは期せずして拍手が巻き起こり、さっそくスクラム練習を

チームカラーの黒と黄も鮮やかな、新スクラムマシンのお披露目となりました。

言うまでもなく、スクラムはラグビーの、特にFWプレイの基本であり、スクラムマシンは頑健な体幹と粘り強い足腰の養成に大きな効果を発揮します。

秋シーズンに向けて、日立一高ラグビー部のFW強化に大いに期待しましょう！！





炎天下の作業、お疲れ様でした。



これも長年、グラウンド整備に使用してきた軽トラックがいよいよ動かなくなり、野球部・サッカー一部と折半で軽トラックを更新することになり、OB会が費用負担しました。

重い金属でできた「グラウンドならし(ランニングマット)」を引き回して、グラウンドを平らにします。

